

アレン・ギンズバーグ

Allen Ginsberg

1926-1997 アメリカ

詩人。詩集『吠える』(1956)で知られる「ビート」を代表する文学者。詩作、執筆の他にも写真作品やドローイングなどを手掛け、その作品は現在にいたるまで数多くのアーティスト、作家に影響を与え続けている。

1926 - 1997 United States of America

Poet. He is a representative figure of the "Beat Generation", known for his epic poem *Howl* (1955). Besides poetry and writing, he was engaged in photography and drawings which have been giving a great influence to many artists to this day.

アレン・ギンズバーグ

1953年12月

ゼラチン・シルバープリント、
マーカーによる自筆原稿



Allen Ginsberg

1953

Gelatin silver print with manuscript

フロリダ州ジャクソンビルのダウンタウンのメインストリート、1953年12月。ヒッチハイクでパームビーチに住むウィリアム・バロウズの両親を訪ねる。そのあとキューバ、ユカタンへ。バスと電車を乗り継いで、北へ、ニール・キャサディーに会うために初めてウェスト・コースト、サンフランシスコへ向かう。

アレン・ギンズバーグ

1984年8月18日

ゼラチン・シルバープリント、
マーカーによる自筆原稿



Allen Ginsberg

1984

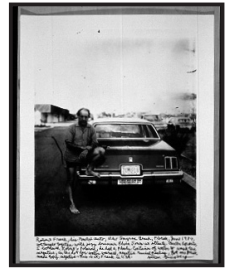
Gelatin silver print with manuscript

1984年8月18日、台所の窓ぎわに座って朝食をとりながら、雨に濡れたレンガに囲まれた見慣れた広い裏庭に目をやる。ニワウルシの梢の上に渡された洗濯ロープを伝う雨滴に目を凝らす。海の底のようにおだやかだ。

アレン・ギンズバーグ

1984年6月

ゼラチン・シルバープリント、
マーカーによる自筆原稿



Allen Ginsberg

1984

Gelatin silver print with manuscript

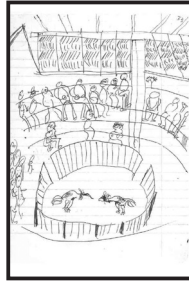
ロバート・フランクとレンタカー、ニュー・スミルナ海岸、フロリダ、1984年6月。私たちはジャズ・ドラマーのエルヴィン・ジョーンズと一緒に、アトランティック芸術センターで教鞭をとっていた。このときは私がロバートのポラロイドを借りて写した。ところがプラスチックの容器に用意してあった水でネガを洗ったところ、車が熱くなっていたためか水温も上がりすぎていて、ネガ面がはがれ落ちてダメになってしまった。しかしプリントのほうは残って、それをネガに直したのがこれ。というわけだ、フランク・イン・USA。

アレン・ギンズバーグ

ブカルパの闘鶏

1960年6月12日

エッチング、サイン入り



Allen Ginsberg

Cockfight in Pucallpa

1960

Etching, signed

ブカルパの闘鶏、ペルー、1960年6月12日。

口ばしを突き出した二つのあたま。血のような紅色。今にもくずれそうな緊迫感の中、二つのあたまは向き合ったまま鏡にお互いの姿を写しながらぐりぐりと前後に動く。お互いの眼をくり抜こうとして。